



片山かおるの ちょっとカエル通信

62号



おとな子どももいっしょに育つ町にしよう

小金井市議会議員

発行日：2016年2月24日

緑・市民自治こがねい 会派ニュース

発行・連絡先：小金井市議会「緑・市民自治こがねい」小金井市本町6-6-3

西岡新市長の市政運営はどうなるのか？ 予算は果たして通るのか？

第1回定例会(3月議会)
が始まりました

12/18より、16年続いた稲葉市政が終わり、西岡新市長の市政が始まりました。しかし何が変わったのでしょうか？

「対話を重視する」西岡新市長は、いまだ市民との開かれた懇談会も、議会との懇談も行っていません。

1/22の臨時議会では、学童保育所の民間委託予算が提案されましたが、議会審議の準備が整えられず、撤回に追い込まれました。

新福祉会館建設の市民検討委員会はストップされ、新年度予算にはその経費がありません。全員協議会で新庁舎建設との関係性を追求しても歯切れのよい答弁はなく、公約との整合性の検証はこれからです。ひとつひとつの課題への対処が非常に遅く、軸がどこにあるのか見えてきません。

新年度予算への各会派の態度はまだ不明ですが、議会構成を考えるとスムーズには可決されないでしょう。修正可決するのか、暫定予算でいくのか、出口を探しながら予算委員会に臨むこととなります。

2/28は日曜議会。施政方針への質疑。(緑・市民自治こがねいは16:30から)

今年の日曜議会は、2/22に市長が演説した施政方針への会派別の質疑です。施政方針への質疑は通告せずに各議員が自由に手を挙げて質問するのが本来のあり方ですが、日曜議会なので時間制限されています。

「緑・市民自治こがねい」は、16:30から17:00まで。片山、坂井が分担しての質疑です。

片山の質問は、「西岡新市長と稲葉前市長の政策の違いはなにか？～市民との対話、平和、脱原発、子どもの権利」といったテーマです。

片山かおるの一般質問
(3/4(金)11:00)

さわらび学童保育所の運営委託に関する問題に市はどう向き合うのか

第4小学校に併設する、さわらび学童保育所の運営が、昨年4月の民間委託からたった1年で市の直営に戻ることになりました。委託業者が来年度契約更新を希望しなかったため、市は再度プロポーザルで民間業者を選考しようとしたのですが、その補正予算は最終的に撤回されています。

問題の経緯と、今後の運営の確認、一連の問題について第三者機関での検証を求めます。

福祉会館と公民館本館はこれからどうなるのか

新福祉会館建設計画が確定しない中、現福祉会館閉鎖が迫っています。福祉会館と公民館は市民活動にとって重要な施設です。

福祉会館の仮移転の状況と利用者の活動はどのように保障されるのか、公民館本館の事業と今後の公民館の方向について確認します。本来は、市民検討委員会で場所の選定も含め、福祉会館と公民館のあり方について多角的な議論を早急に開始し、方向性を検討するべきです。

生活困窮者自立相談事業の充実と庁内各部署の連携について

2014年の一般質問でも提案しましたが、滋賀県野洲市のような庁内連携要綱を作り、納税課と自立相談サポートセンターが連携して、税滞納など困窮者への効果的な支援を行うべきです。また、子ども食堂への支援、フードバンクなど、自立相談サポートセンターを子どもの貧困対策の拠点として有効活用できるはずと考えます。

西岡新市長の最初の予算のゆくえはどくなる

今年の予算特別委員会は初めて6日間の日程に延長。質疑区分を工夫し答弁体制に配慮する試行的な取組みです。

2016年度の一般会計予算は、402億400万円。2015年度より28億6400万円も増。特別会計も含むと644億2657万6千円。昨年度より31億円以上の増。

新規事業には、住民票のコンビニ交付に共通番号(マイナンバー)を記載のシステム改修費554万1千円。番号カード交付の事務経費1987万7千円。市民協働を進める提案型協働事業補助金に50万円。1人6千円の臨時特例給付金経費が1億2565万7千円。1人3万円の年金生活者等支援特別給付金経費が2億4523万2千円。どちらも国のバラまき政策です。

昨年、陳情は通りましたが、議員提案の条例は否決された、認可外保育所に通う子どもの保護者への保育室等保護者助成金が9000円から1万円にアップ。

新庁舎建設に関する経費はありません。

新福祉会館の市民検討委員会予算もないため、議会は紛糾しそうです。

職員給与と値上げ条例

人事院勧告等にもとづき、職員給与、地域手当や期末手当がアップされます。上司が査定する人事考課制度が導入され、手当に格差が生じるようす。この考課制度には疑問を感じます。一方、非常勤職員は一律月1000円のアップに。それでも正規と非正規の格差は広がったままとります。

苦節5年、議会基本条例がようやく完成!

5年間かけてようやくできあがりしました。全員一致で最終日に可決する予定。施行は8月。それまでに各規則や要綱の整備が必要です。新市長の市政に対す

片山かおるプロフィール

1966年生れ。総務企画委員、資源循環型社会推進調査特別委員、議会運営委員。市民グループ「市民自治こがねい」共同代表、片山かおるといっしょにかえる小金井の会、放射能問題に取り組む親たちと共に活動中。全国フェミニスト議員連盟、市民自治をめざす多摩議員ネット、緑の党、「原発事故子ども・被災者支援法」推進自治体議員連盟、「なくそう!子どもの貧困」全国ネットワークなどにも参加。

る議会審議について、議会報告会をすぐにでも行うべきと考えます。

市長選の影響で、各委員会視察ラッシュに

1/18、19は資源循環型社会推進調査特別委員会で、北河内4市リサイクル施設組合のプラスチック、ペットボトルの中間処理と、静岡県磐田市の焼却施設に。1/28、29は議会運営委員会で、岐阜県可児市と滋賀県大津市の議会改革。2/4、5は京都府綾部市のハイパー消防団と大阪府箕面市のシティプロモーション。それぞれの報告書は議会事務局に提出しましたが、市議会HPへのアップは議会改革の中でまだ一致していません。片山HPにはアップする予定です。

意見書を作っています

原発事故避難者への住宅支援が、2017年3月で打ち切り、縮小されてしまいます。放射能汚染が続く中、帰還政策ばかりが進められているのは、2020年の東京オリンピック開催までに、原発事故は無かったものとしたいからではないでしょうか。復興庁も2020年までの時限省庁です。住まいの権利は人権の中でも基本となる大事なものです。野川とはけを貫き、住環境を破壊する都市計画道路には反対、といった意見書も作成予定。

議会日程

2/22(月)本会議 初日
2/23(火)24(水)本会議
2/26(金)議会運営委員会
2/28(日)日曜議会(施政方針への会派別質問)
3/1(火)~3/4(金)一般質問
(坂井は3/4(金)10:00、片山は11:00)
3/7(月)厚生文教委員会
3/8(火)建設環境委員会
3/9(水)総務企画委員会
3/10(木)~3/17(木)予算特別委員会
3/18(金)行財政改革調査特別委員会(午後1:00から)
3/22(火)資源循環型社会推進調査特別委員会
3/23(水)予備日
3/24(木)整理日
3/25(金)本会議 最終日(午後1:00から)



◇片山かおる 連絡先◇

小金井市中町4-17-11 TEL&FAX:042-316-1511
<http://katayamakaoru.net/> office@katayamakaoru.net
ツイッター、フェイスブックは「片山かおる」で検索

●ご意見、ご感想をお寄せください